

東桂小だより

平成29年11月28日発行 NO. 8 発行責任者 野木 忠一

実りの秋② 確実に成長

学校教育具体目標

知進んで学ぶ子ども
徳思いやりのある子ども
体健康でたくましい子ども
*知・徳・体の調和！
*居心地のよい学校！

音楽鑑賞会（和太鼓）



児童会ロング集会



季節は晩秋、朝夕の冷え込みが体に応える時節となりました。学校では、一学期の土台づくり（学習規律定着・生活習慣定着・学級づくり）の取組みをもとに、実り多き教育実践が行われてきました。

各学級では、先生方と子どもたちによる学び合う授業づくりの中で、多くの成長が見られました。学年会では、行事や児童会からの提案を学年で話し合い目標を決めて取り組むことにより、ここでも多くの成長が見られました。学校全体では、6年生を中心に縦割り活動や集会活動の中で、異年齢の交流が深まり、全校が家族のように仲良くなっています。12月になると、来年度の児童会のリーダーを決めるための児童会選挙活動（選挙運動・立会演説会・投開票等）も行われる予定です。

子どもたちは、日々の授業・学校行事・児童会活動などを通し、多くのことを学び、確実に一步一步成長しています。今後も子どもたちのよりよい成長を目指して、学級づくり・授業づくり・行事等の教育活動を教職員一致団結して充実させていきたいと思えます。

引き続き、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

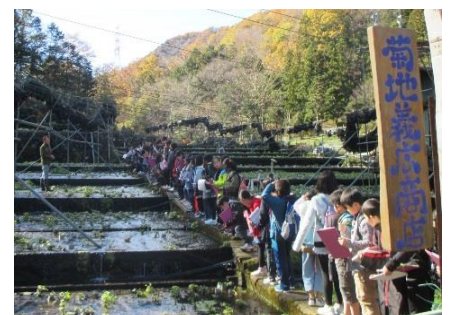
授業の様子 1年生



さつまいも料理 2年生



社会科見学 3年生



福祉講話 4年生



刻印体験 5年生



キャリア学習 6年生



♪ 心に響く発表 4年生 ♪ 親善音楽会

11月1日（水）に親善音楽会がうぐいすホールにて行われ、4年生が学校を代表して参加しました。夏休みから本格的な練習が始まりました。音楽の授業や放課後、それぞれが自分の目標を持ち、外部の先生にも教えていただきながら、熱心に練習を積み重ねました。当日は、それぞれが自分の力を出し切り、素晴らしい心に響く発表をすることができました。4年生に大きな拍手を贈りたいと思います。この親善音楽会を通して、**目標に向かって努力すること・自分の力を信じて最後までやり通すこと・自分以外の人と力を合わせることの大切さ**を学ぶことができました。

この経験を生かし、高学年を意識して学校生活を過ごしてほしいと思います。



～ 青少年赤十字活動研究指定公開研究会を終えて～

平成 28・29年度の二年間、山梨県青少年赤十字研究指定校を受けて、東桂小中学校が連携しながら、「気づき 考え 実行する」児童・生徒の育成を目指して研究や実践を進めてまいりました。

そして、11月17日（金）に二年間の研究と実践の成果を山梨県下の教育関係者に公開しました。当日は、約80名の皆さんに提案授業を参観していただき、授業参観後の研究発表会（全体会）で指導助言をいただきました。

この研究指定の取組みを通して、子どもたちが、授業や児童会・委員会活動などで、「気づき 考え 実行する」力が少しずつ身につき、生き生きと意欲的に活動する姿が多く見られたことが一番の成果だと感じています。また、教職員の資質を向上させることもできたのではないかと思います。

今後は、この研究指定の取組みで得たことと、教育関係者よりいただいた指導助言を忘れず、今まで以上に精進していきます。



✎ 学力向上の取組み ✎

全国学力・学習状況調査（6年生が4月に実施）の結果、国語・算数ともに、A問題：主として知識に関しては、平均正答率は県や全国とほぼ同じレベルでした。しかし、B問題：主として活用に関しては、国語・算数ともに全国を下回ってしまいました。中には、大きく下回る問題もありました。また、質問紙調査：意識や生活に関する調査では、「自分にはよいところがある。」「難しいことでも失敗を恐れず挑戦している。」「協力して何かを成し遂げて嬉しかった。」などの肯定的な面が多く表われていました。このような傾向は、6年生に限らず、他学年にもあてはまるのではないかと考えられます。

そこで、本校では次のような学力向上の取組みを年間を通して全校で行っています。

- (1) 朝の愛郷タイム・SAT=A・フォローアップ事業等で、基礎的な知識や技能の習得を図る。
- (2) 家庭学習の定着に向けた取組みで、学校での学習の定着や学習に対する意欲化を図る。
- (3) TT指導や個別指導で、個に応じたきめ細かな指導の充実を図る。
- (4) 学習規律の習慣化を徹底する。（ノート指導・話の聴き方・発言の仕方等）
- (5) 学び合う授業実践を通して、自分の考えを深め学んだことを活用できる児童を育成する。
- (6) 教師の力量を高め、質の高い授業や指導を行えるように研究や研修を積み重ねる。

今後も、子どもたちの学力向上に向けて、上記の（1）～（6）を中心に取組んでいきたいと思っています。家庭のご理解ご協力をお願いいたします。